

(一社) 日本建築学会
小規模建築物の振動特性 WG 第 1 回議事録 (案)

- A. 日 時 : 2021 年 6 月 3 日 (木) 14:00-17:10
B. 場 所 : Web 会議 (Zoom)
C. 出席者 : 主査他 19 名
C. 委 員 :
D. 資料 :

番号	内容
01-01	20210423AIJ 環境振動運営委員会第 1 回議事録案
01-02	2021_s_小規模 WG
01-03	小規模建築物の定義
01-04	小規模建築物の振動特性 WG2021 名簿
01-05	220327 減衰比の計測方法
01-06	鉾田事例
01-07	210514AMD 加振機紹介_20210603
01-08	大会について
01-09	第 39 回環境振動シンポジウム開催のためのアイデア出し
01-10	yacmo 加振機 AMD 紹介_20210603 (WG 終了後にストレージにアップ)

※資料に関しては学会ストレージに保存しています。上記資料でアップロードをしていない方はアップロード願います。
オブザーバーはストレージに入れられないため、WG 終了後データ送付にて共有します。

E. 議事 :

1. 自己紹介 (資料 01-04)
2. 環境振動運営委員会のホームページの紹介
3. 第 1 回環境振動運営委員会の議事録紹介 (資料 01-01)
 - ✓ 国松主査が 2021 年 4 月 23 日に開催された第 1 回環境振動運営委員会の議事録案を紹介した。
4. 建築学会大会で発表する際の注意事項 (資料 01-08)
 - ✓ 国松主査より、建築学会大会で発表する際の注意事項について説明があった。
5. WG 設置申請書 (資料 01-02)
 - ✓ 国松主査より、WG 設置申請書について説明があった。
 - ✓ 「戸建て」を「小規模建築物」としたことにより、扱う対象が少し広がった。
 - ✓ 他の委員会との連携を意識してほしい。(国松主査)
 - ✓ 「設計の手引き」の中で、「戸建て」で特出しということも考えられる。
 - ✓ 「小規模建築物」に関する問題点を委員・オブザーバーの間で共有し、意見を聞きながら解決していきたい (小規模建築物をどうモデル化するか、パラメータをどう設定するか、元となるデータをどのように収集するか)。
 - ✓ 2 年目は 1 年目からの流れの中で考える。
6. 「小規模建築物」の定義 (資料 01-03)
 - ✓ 主査より、「小規模建築物」の定義について説明があった。
 - ✓ 「小規模建築物基礎設計指針」にも目を通しておく必要がある。
7. 「設計の手引き」の中での「戸建て」の扱い

- ✓ 幹事より、「設計の手引き」の中で道路交通振動を対象として「戸建て」の設計がどう扱われているか解説が行われた。
- ✓ 「設計の手引き」を購入していただき、内容を確認してほしい。

8. 小規模建築物の固有振動数、減衰比の計測、算出方法と事例の紹介（資料 01-05、01-06）

- ✓ 主査より、小規模建築物の固有振動数、減衰比の計測、算出方法について解説が行われ、データを収集した例が報告された。
 - ・ 周囲振動測定（常時微動測定に類似）を行う。
 - ・ 固有振動数、減衰比をまとめたものをデータベース化していきたい。
 - ・ 計測する案件ことがあれば情報提供頂き、固有振動数、減衰比まで計測できるように協力してアナウンスしてほしい。

9. AMD の紹介（資料 01-07）

- ✓ yacmo より、加振機としても使える AMD（YAMD-0050（縦方向のみの加振）と水平タイプのもの）の紹介があった。
- ✓ 外部振動源として使えないか？
- ✓ 価格はいくらか？
- ✓ レンタルの実績はあるか？
- ✓ 音の発生は？→リニアモーター式はよいが、ボールねじ式は機械的な音が発生してしまう
- ✓ 後日、製品情報（PDF、資料 01-10）を共有する。
- ✓ 制振効果を ISO 規格と比較しているが、建築学会の評価規準を参照して、それとの対応をみてほしい。
- ✓ AMD は交通振動対策に使えるのか？→木造の振動特性把握が難しいと感じている。主に建物内部での歩行振動、ものを運搬するときの振動を対象としていた。
- ✓ 水平タイプ AMD の開発を希望。性能的にできれば 20Hz くらいまで揺らせられるとよい。

10. 第 1 回環境振動シンポジウム企画 WG の報告およびシンポジウムの企画案についての議論（資料 01-07）

- ✓ 6 月 1 日に開催された第 1 回環境振動シンポジウム企画 WG の概要について報告し、当 WG でもシンポジウムの企画案について議論することを提案した。
- ✓ 第 40 回はメモリアル的なシンポジウムになるので、第 39 回では遊び的な要素を入れてみるのはいかがでしょうか？
- ✓ 音と振動の境界の話、低周波音の話題はどうか？
- ✓ コロナ禍で在宅勤務が増え、これまで気づかなかった振動に気づいたという話を耳にする。
- ✓ コロナ禍のため、住宅メーカーが顧客の元に出向けずに顧客の声が拾えていないという実情もある。
- ✓ コロナに関する話題はタイムリーなテーマである。
- ✓ 住宅メーカーの実務者の話が聞きたい。
- ✓ 性能確認のための計測で NG になった時にどのような対策があるのか？
- ✓ 最新の計測機器にも興味がある。（無線で同期がとれる計測器の情報はないか？）
- ✓ GPS で同期する方法は？→十分使える
- ✓ 施工後の制御技術：AMD、TMD 以外の建物全体の揺れを制御する技術についての情報が知りたい。
- ✓ 杉本が本日の議論をまとめて、6 月 14 日に行われる環境振動シンポジウム企画 WG に提案する。

F. 次回：

2021 年 8 月 5 日（木）14:00～、（Web 会議）